

研 究 歴

1996 年	コンクリートの乾燥収縮ひび割れに関する研究（卒業論文）
1997 年	コンクリートのひび割れが中性化・塩分浸透に及ぼす影響評価
1998 年	コンクリート構造物の劣化診断システムの構築（修士論文）
1999 年	乾燥環境下におけるセメント硬化体の水和特性
2000 年	周囲環境の異なったセメント硬化体の水和特性と内部組織構造
2001 年	SEM による水和物ならびに内部組織構造の観察技術
2002 年	直接観察による内部組織構造の評価
	若材齢時の乾燥がセメント硬化体の内部組織構造形成ならびに物理特性に与える影響（博士論文）
2003 年	非破壊検査を利用した劣化したコンクリート橋梁のデータベース化
	高炉スラグ微粉末の重金属不溶化効果調査
	高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートのフレッシュ・耐久性評価
2004 年	高炉セメントの耐久性把握（実環境に暴露した複合劣化試験）
	高炉セメントの各種温度条件下における反応特性と強度特性
2005 年	高炉セメントの各種温度条件下における反応特性と強度特性（継続）
	高炉セメントの発熱特性に関する検討
2006 年	高炉セメントの発熱特性に関する検討（継続）
	高炉セメントコンクリートの自己収縮調査
2007 年	高炉セメントコンクリートの自己収縮・乾燥収縮とひび割れ特性
	高炉セメントコンクリートの養生と耐久性の関係性調査
	高炉セメントコンクリートの各種耐久性
	（特に耐硫酸塩特性、アルカリ骨材反応、中性化と凍害の複合劣化）
2008 年	高炉セメントコンクリートの養生と耐久性の関係性調査
	高炉セメントコンクリートの自己収縮・乾燥収縮低減方法検討
	高炉セメントの水和熱による反応分析と XRD による鉱物定量手法検討